

## 南会津高校2年・山内花さん(二軒在家)

# 県高体スキー大会・県総体スキー大会で連覇!

南会津高校2年生の山内花さん(二軒在家)が、「第63回県高校体育大会スキー競技」及び「第70回県総体スキー競技会」において、優勝・連覇という輝かしい成績を収めました。

山内さんは、1月11～13日に檜枝岐村の尾瀬檜枝岐クロスカントリースキーコースで行われた「第63回県高校体育大会スキー競技」で、女子クラシカル5kmと女子フリー5kmで優勝し、2年連続の2冠を達成しました。また、1月20～21日に猪苗代町クロスカントリーコースで行われた「第70回県総体スキー競技会」では、距離クラシカル少年女子5kmで3連覇を飾り、距離女子フリー5kmでも初優勝する活躍を見せ、見事2冠を達成しました。

今後行われる全国大会、国体などでの活躍が期待されます。



◀▲(写真提供/福島民友新聞社)  
県高体スキー(檜枝岐村)の上り坂で力強い走りを見せる山内さん

## 只見中学校スキー部がクロカン・アルペン競技で大活躍!

# 「県中体スキー大会」各種目で好成績!東北・全国へ!



▲東北大会・全国大会に出場する選手の皆さん

第60回福島県中学校体育大会スキー競技大会が1月15～17日、猪苗代町クロスカントリースキーコースでクロスカントリー競技、猪苗代スキー場ミネロでアルペン競技が行われました。大会に出場した只見中学校スキー部の生徒たちは、クロカン・アルペンの各種目において、下記のとおり的好成績を収め、見事「東北大会・全国大会」の切符を手に入れました。

大会に出場した只見中3年の目黒楓華さんは、「これまで練習してきたことが結果に結びついた。東北・全国大会では上位入賞を目指し頑張りたい」と話しました。選手は山形県で行われる東北大会、秋田県で開催される全国大会にそれぞれ出場します。

### 《第60回福島県中学校体育大会スキー競技大会の結果(10位以内)》

- ◆クロスカントリー女子フリー 「2位」目黒 楓華さん・3年(全国大会・東北大会)  
「5位」鈴木 美羽さん・3年(全国大会・東北大会)  
「6位」馬場 遊茶さん・3年(全国大会・東北大会)
- ◆クロスカントリー男子フリー 「9位」山内 浩希さん・2年(東北大会)
- ◆クロスカントリー女子クラシカル 「5位」目黒 楓華さん・3年(全国大会・東北大会)  
「6位」馬場 遊茶さん・3年(全国大会・東北大会)  
「8位」鈴木 美羽さん・3年(東北大会)
- ◆クロスカントリー女子リレー 「2位」只見中学校(東北大会)
- ◆クロスカントリー男子リレー 「4位」只見中学校
- ◆アルペンスキー女子スラローム 「6位」鈴木 来菜さん・1年(東北大会)
- ◆アルペンスキー女子ジャイアントスラローム 「10位」鈴木 来菜さん・1年
- ◆総合 「女子総合2位」只見中学校 / 「男女総合3位」只見中学校

## 新年を迎え、心新たに対局を楽しむ 「新春囲碁大会」開催！

1月4日、只見囲碁愛好会が主催する「新春囲碁大会」が只見振興センターで開催され、町内外から16名が参加しました。開催にあたり小沼昇会長が「新年を迎え、新しい気持ちで精進していただきたい」と挨拶し、対局が始まりました。大会では優勝を目指し、16名が2組に分かれ総当たり戦で行われました。上位入賞者には景品が贈られ、参加者は囲碁による交流を楽しみました。



▲対局を楽しむ参加者の皆さん

## 梁取地区の伝統行事 「蚕養万歳」と「早乙女踊り」披露

1月13日、小正月に演じる梁取地区の伝統芸能「蚕養万歳」と「梁取早乙女踊り」が梁取集会施設や区長宅、祝いごとのあった家々で披露されました。集落の方々が集まった梁取集会施設では、保存会長の山内泰介さんが「今年は高校生から小学生まで参加してくれた。伝統ある梁取の郷土芸能を全員で守っていききたい」とあいさつしました。お披露目を行った後は各家々を廻り、家内安全と豊作を祈願しました。



▲中高生3名が早乙女を演じ、小学生3名が道化を披露した「早乙女踊り」

## 小正月の行事を楽しむ！ 明和保育所で「団子さし」を実施

五穀豊穡などを願う小正月の行事「団子さし」が各保育所で行われました。1月12日に行われた明和保育所の「団子さし」では、児童たちが団子づくりや飾りつけなどを体験しました。赤・白・緑の色鮮やかな団子が茹で上がると、お菓子などと一緒にミズノキに飾り付け、最後においしい団子を試食しました。途中には、昔ばなしの会の五十嵐ユキエさんの昔話が披露され、児童たちは聞き入っていました。



▲「団子さし」を楽しんだ明和保育所の皆さん

## 「かるた」で正月の遊びに触れる！ 朝日保育所「かるた大会」開催

1月17日、朝日保育所で「かるた大会」が開催されました。「かるた大会」は、つくし組から年長児のさくら組まで、各組に分かれて行われました。

子どもたちは正座になり、先生が札を読み上げると「はいっ！」と大きな声で「かるた」に手を伸ばしていました。終了後、先生から「ルールを守ってみんないい子でした」と、全員に手作りの賞状が贈られました。



▲「はいっ！」と勢いよく「かるた」に手を伸ばす児童たち  
※なお、かるた大会は各保育所で開催されました